

告発の事実・弁護士列車編

廣野秀樹

2021-02-04 11:46:50 +0900

目次

1 1964 年（昭和 39 年）

- 11 月 26 日，石川県鳳至郡能都町宇出津（現在の石川県鳳珠郡能登町宇出津），中沢病院（宇出津の町内は，小棚木）にて出生。母，巳代子，父，留吉の長男。

2 1965 年（昭和 40 年）

- 出生から 1 年後，宇出津の町内，大橋組から石川県鳳至郡能登町藤波（現在の石川県鳳珠郡能登町藤波）の辺田の浜という集落に引っ越したという。

3 1966 年（昭和 41 年）

4 1967 年（昭和 42 年）

5 1968 年（昭和 43 年）

6 1969 年（昭和 44 年）

7 1970 年（昭和 45 年）

8 1971 年（昭和 46 年）

- 宇出津小学校に入学（4 月）

9 1972 年（昭和 47 年）

10 1973 年（昭和 48 年）

11 1974 年（昭和 49 年）

12 1975 年（昭和 50 年）

13 1976 年（昭和 51 年）

14 1977 年（昭和 52 年）

- 能都中学校に入学（4 月）

15 1978 年（昭和 53 年）

16 1979 年（昭和 54 年）

17 1980 年（昭和 55 年）

- 石川県立水産高校小木分校（無線通信科）に入学

18 1981 年（昭和 56 年）

18.1 概要

- 6 月，石川県立水産高校小木分校（無線通信科）を自主退学
- 8 月 28 日，金沢中警察署に補導され，同日午後，金沢家庭裁判所より金沢市小立野の金沢少年鑑別所に入所
- 9 月 22 日，金沢家庭裁判所の審判で試験観察処分，金沢少年鑑別所を退所（26 日間という記憶からの逆算）
- 11 月の終わり頃から 12 月の初め頃，石川県七尾市の家庭裁判所にて調査官と面接。そのとき待合室で，被告発人安田敏とその母親と偶然出会う。

19 1982 年（昭和 57 年）

- 9 月 7 日頃，単身，金沢から鉄道で名古屋に行き，名古屋市港区のバイク店で整備工見習いの仕事を始める。

20 1983年（昭和58年）

- たぶん1月1日，夜行列車，名古屋駅から高山経由で宇出津に戻る。事実上の無断退社。後で電話。
- 2月から3月頃，被告発人大網健二が単身，東京に働きに行く。東京都台東区の喫茶店で住み込み。
- 3月から5月頃の約2ヶ月間，金沢の小林運送で長距離トラックの助手の仕事。金沢中央卸売市場の青果の仕事がほとんどで，愛知県豊橋市付近からの青果物の仕事が多かった。

- 21 1983 年（昭和 58 年）
- 22 1984 年（昭和 59 年）
- 23 1985 年（昭和 60 年）
- 24 1986 年（昭和 61 年）
- 25 1987 年（昭和 62 年）
- 26 1988 年（昭和 63 年）
- 27 1989 年（平成 01 年）
- 28 1990 年（平成 02 年）
- 29 1991 年（平成 03 年）
- 30 1992 年（平成 04 年）
- 31 1993 年（平成 05 年）
- 32 1994 年（平成 06 年）
- 33 1995 年（平成 07 年）
- 34 1996 年（平成 08 年）
- 35 1997 年（平成 09 年）
- 36 1998 年（平成 10 年）
- 37 1999 年（平成 11 年）
- 38 2000 年（平成 12 年）
- 39 2001 年（平成 13 年）
- 40 2002 年（平成 14 年）
- 41 2003 年（平成 15 年）
- 42 2004 年（平成 16 年）
- 43 2005 年（平成 17 年）
- 44 2006 年（平成 18 年）
- 45 2007 年（平成 19 年）
- 46 2008 年（平成 20 年）
- 47 2009 年（平成 21 年）